

Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

マーケットサマリー

4日に突入したトラック運転手のストライキを背景にボベスパ指数が大台の80000ポイントを割り込むなど(今年1月以来)、ブラジル資産に対するセンチメントが悪化したことから昨日のレアル相場もレアル売りが優勢となり、一時3.65台半ばまでレアル安が進行した。ペトロプラスCEOのPedro Parente氏は23日、ストライキを終了させる政府の交渉を促すためディーゼル卸売価格を10%引き下げる公表したもの、トラック運転手協会(Abcam)会長のJose Fonseca氏は、「同社の措置は状況の改善に寄与しない」と主張しており、引き続き政府に対して抜本的な対策(ディーゼルに対するPIS/Cofinsの全額免除など)を要請する姿勢を崩していない。今回のストライキは同社が昨年7月に、「原油の国際価格や為替相場に応じて、ブラジル国内の燃料価格を日次で見直す」という方針を採用したことに起因しているが、政府主導による燃料価格引下げは回復しつつある同社の市場評価に悪影響を与えかねないと同社が拒んでおり、膠着状態が続いている。

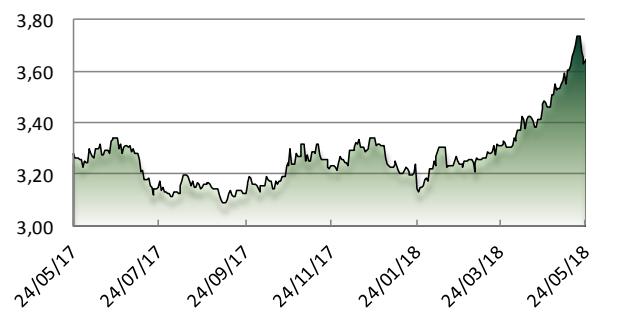
マーケットではレアル安が再度加速した場合、中銀は介入方法をスワップ入札増額からFXクレジットラインを活用したドル売りヘシフトする可能性が高いと指摘されている。スワップ介入は先物市場での相場抑制に効果を発揮する一方、先物取引でのヘッジニーズがある参加者に取引が限定されてしまうという側面がある。

マーケットデータ

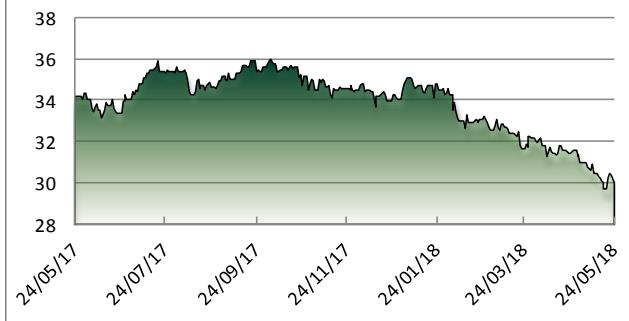
Indicator	Unit	5月23日	5月24日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値	
レアル	対ドル	BRL	3,6284	3,6469	0,51%	5,00%	3,1210	3,7764
	対円	JPY	30,33	29,95	-1,25%	-4,43%	35,13	29,41
	対ユーロ	BRL	4,2452	4,2753	0,71%	0,65%	3,8531	4,4391
円	対ドル	JPY	110,08	109,26	-0,74%	0,40%	104,56	113,39
	対ユーロ	JPY	128,76	128,03	-0,57%	-3,82%	127,72	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index	80,867	80,122	-0,92%	-6,26%	88,318	76,403	
CDS Brazil 5yrs	bps	188,90	190,54	0,87%	11,32%	205,41	142,50	
Brazil 10yrs Gov. Bond	%	10,69	10,85	1,50%	9,52%	10,85	9,43	
DI Future Jan19 (金利先物)	%	6,60	6,66	0,99%	6,90%	6,94	6,21	
3 Months US Dollar Libor	%	2,3300	2,3300	0,00%	-1,34%	2,3691	1,6959	
CRB Index (国際商品指数)	Index	206,38	205,66	-0,35%	2,79%	206,95	187,35	

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



<オプスマン連絡先: 0800 722 2762>

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。